

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報												位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。																			
事務事業名	防災行政無線経費											補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単			終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない			予算科目	一般会計			款	9	項	1	目	5	事業	2
担当部	市長公室		担当課	防災危機管理課			担当係	防災危機管理 係			作成者	生井 剛志		内線(電話番号)	2210		シート作成日	H30.10.22			部長決裁日	H30.10.23									
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市地域防災計画)											根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 災害対策基本法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)																		

2 事務事業の目的												当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうなのか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																							
現状課題	防災行政無線のスピーカーについては、現在202局整備している。風向きや住宅性能の向上により平成29年度寄せられたクレーム約100件に対して7割を占めている。年々クレーム数は減少傾向にあるものの、内容が聞こえないということに対応は、テレフォンサービスの案内と防災アプリの普及啓発にとどまっている。											誰・何を対象に	市民に対する防災行政無線の情報取得手段を											望ましい状態	すべての住民が市が発信する災害情報に対して、日頃最も活用する情報取得媒体によって情報を受け取ることができる環境を整備する。さらに、避難の遅れや避難行動要支援者の安否確認につながるような情報伝達の体制を構築する。										
												どのような方法・手順で	HPにも掲載しているメール配信システムとの連動を行えるシステム環境を整備するとともに、戸別受信機のニーズ調査を含めた情報取得手段の多様化を進める。																						

3 事務事業の主たる成果指標												数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。												
指標名	防災行政無線のクレーム数			単位	件		目標値	10		目標年次	平成 40 年度		指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	登録制のメール配信の活用で、フィーチャー・フォンの方々へも配信できるや市民の情報取得手段を調査・分析することで情報弱者の削減につながる政策を実行できる。										

4 事務事業の実績 ①												当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。											
年度	平成27年度						平成28年度						平成29年度										
	業務名					活動量	業務名					活動量	業務名					活動量					
事務事業を構成する主な業務	① 移動系無線電波利用料(デジタル無線利用料含む)							① 防災行政無線保守点検							① 防災行政無線保守点検								
	②							② 防災無線テレフォンサービス回線使用料							② 防災無線テレフォンサービス回線使用料								
	③							③ 移動系無線電波利用料(デジタル無線利用料含む)							③ 移動系無線電波利用料(デジタル無線利用料含む)								
	④							④							④								
	⑤							⑤							⑤								
	⑥							⑥							⑥								
	⑦							⑦							⑦								
	⑧							⑧							⑧								
	⑨							⑨							⑨								
	⑩							⑩							⑩								
	⑪							⑪							⑪								
	⑫							⑫							⑫								
目標値に対する実績値						件	目標値に対する実績値						件	目標値に対する実績値						件			
決算額	計	4,489,024 円		内訳	特定財源	円	計	12,513,538 円		内訳	特定財源	円	計	13,192,851 円		内訳	特定財源	円					
					一般財源	4,489,024 円					一般財源	12,513,538 円					一般財源	13,192,851 円					
(住民一人あたりの行政コスト)						3 円	(住民一人あたりの行政コスト)						206 円	(住民一人あたりの行政コスト)						218 円			

5 担当者評価 ②												実施したことによる成果や問題点を記入してください。											
成果	成果内容											問題点											

6 担当部長及び担当課長評価 ③												担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。											
事務事業の方向性												<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止											
評価理由																							

7 実施計画 ④												今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。											
年度	平成30年度						平成31年度						平成32年度										
事業内容	○防災アプリ保守管理 ・管理委託・プロバイダー契約・ ○防災行政無線保守管理 ・保守管理料・テレフォンサービス回線使用および回線増設工事・主任従事者講習への参加 ○移動系無線回線使用料 ・電波利用料・デジタル回線利用料 ○防災情報に関するアンケート実施 ・戸別受信機設置者(100台)への利用状況アンケートを実施 ・全世帯対象の防災情報と備えについてのアンケートを実施						○防災アプリ保守管理 ・管理委託・プロバイダー契約・ ○防災行政無線保守管理 ・保守管理料・テレフォンサービス回線使用および回線増設工事・主任従事者講習への参加 ○移動系無線回線使用料 ・電波利用料・デジタル回線利用料 ○メール配信システム配信のため防災行政無線システム改修を行う。 ○H30年度情報取得手段を含めたアンケート調査の分析						○防災アプリ保守管理 ・管理委託・プロバイダー契約・ ○防災行政無線保守管理 ・保守管理料・テレフォンサービス回線使用および回線増設工事・主任従事者講習への参加 ○移動系無線回線使用料 ・電波利用料・デジタル回線利用料 ○防災情報配信に関する既存システムの見直しと新システム調達の検討										
予算額	歳出	計		14,223 千円		歳出	計		18,144 千円		歳出	計		25,823 千円									
		特定財源		千円			特定財源		千円			特定財源		千円									
	歳入	一般財源		14,223 千円		歳入	一般財源		18,144 千円		歳入	一般財源		25,823 千円									
		計		14,223 千円			計		18,144 千円			計		25,823 千円									

8 財務アドバイザーの見解																							
9 行政改革懇談会(市民)の意見																							

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤												事務事業の方向性											
												<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止											
評価理由																							

11 事務事業の改善理由 ⑥												実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。											
事業内容	防災行政無線が整備された当初は、市の登録制メールに登録しているの方々には自動的に無線で流れた内容が配信される仕組みが出来ていた。しかしながら、いばらきブロードバンドネットワークシステムに改編されたことで、連動が出来ない状態になっている。防災行政無線の内容が聴き取りにくいとの市民の声が多くあることから、もっとも確実により多くの方々へ情報を伝達できる仕組みを再構築する。さらに、今年度行うアンケート調査を分析して、防災情報発信・加工・受信を円滑につなげるように取り組んでいく。																						